

2015

健康フェスタ 印象記

国病久原会 会長 廣田典祥

11月14日(土)、第10回 本院で行われた上記イベントに参加しました。いつもながら、楽しい賑やかな会場でした。



オープニングセレモニーは、今年は天候の状態を見計らってか、急遽、あかしやホールで行われました。

西大村中学校吹奏楽部、部員42名による演奏は圧巻でした。気分がうきうきなるような、高揚感を味わうことができました。マーチングもみごとでした。若い中学生にとって、長崎医療センターでの演奏は生涯忘れることのできない思い出となることでしょう。



西大村中学校吹奏楽部の演奏に聴き入る人々

ついで、「おおむら太鼓連くじら太鼓」の、あの迫力ある、ズドン、ズドンとくるリズムが全身に響きましたね。とかく、暗い世界のニュース(フランスのテロ事件が飛び込んできた)を聞きながら、陰鬱になりそうな私にとって、勇気と活力を呼び覚まされるエネルギーを頂いたような気になりました。太鼓の音の合間に、横笛の澄み切った音色も、ほっとした心の憩いを感じました。

会場をひとつおり、見て回りました。職員一人一人が、笑顔で説明していただきました。折角の機会なので、何らかの体験を自分に活かすことが出来たらと思い、いくつかのブースは直に立ち寄って、自分なりに勉強しました。



～Let's ロコモ体操～

80歳を超えた私にとって、健康寿命を延ばそう！は切実なテーマです。そこで ～Let's ロコモ体操～ は有益でしたね。

片脚立ち、スクワット、カーフレイズ、フロントランジなど、ロコトレの知識と実践は大いに役に立つと思います。教えてくださった、若い男性の作業療法士さんに御礼を言いたい。

その他、いろいろなブースを訪問しました。BLS(一時救命処置)体験も見たことはあっても、実際にやったことはないのです、それもやりました。

みんな、みんな、現代社会を生きる人間にとっては、大きな知恵を与えてくれる、健康と医療知識です。もっと、もっと多くの市民に普及啓発を 計るべきですね。

会場では、同窓会(看護学校)のバザーも開かれていました。国病久原会 OB 連絡会(出口八重子さん、森内昭子さん、吉田典子さん)の面々と会いました。この会場に来ると、多くの OB や、旧知の

人との再会がたくさんできるのも、大きな喜びです。中には、名前を
思い出すことが出来ない、ことも、これもまた老いの人生の所為だと
思いました。中には、相手が小生の顔をご存じの方がおられて、新し
い出会いもありました。



同窓会（看護学校）のバザー光景

国病久原会のOBのみなさん、このようなイベントに参加すると、
Let's go young! の気分になりますよ。

あ、そうそう、末尾で済みませんが、当会役員の古賀満明先生
（嬉野医療センター名誉院長）と、江崎宏典院長さんと一緒に
ヘリドック太君と一緒にスナップにおさまりました。

健康フェスタを担当された職員の方々、協賛されたの方々、有難う
ございました。